



2023年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年5月15日

上場会社名 株式会社オプティマスグループ 上場取引所 東
 コード番号 9268 URL <https://www.optimusgroup.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山中 信哉
 問合せ先責任者 (役職名) 総務・IRユニット長 (氏名) 足立 敢 TEL 03 (6370) 9268
 定時株主総会開催予定日 2023年6月22日 配当支払開始予定日 2023年6月23日
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月23日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2023年3月期の連結業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | |
|----------|--------|------|-------|-------|-------|-------|-----------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2023年3月期 | 54,953 | 20.7 | 2,997 | △2.4 | 2,702 | △12.0 | 2,312 | △9.1 |
| 2022年3月期 | 45,538 | 82.7 | 3,071 | 255.2 | 3,072 | 143.3 | 2,544 | 166.8 |

（注）包括利益 2023年3月期 2,063百万円（△43.8%） 2022年3月期 3,672百万円（51.1%）

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産 経常利益率 | 売上高 営業利益率 |
|----------|----------------|-----------------------|----------------|--------------|--------------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2023年3月期 | 170.84 | 169.79 | 14.7 | 5.9 | 5.5 |
| 2022年3月期 | 194.80 | 194.29 | 19.4 | 8.5 | 6.7 |

（参考）持分法投資損益 2023年3月期 △31百万円 2022年3月期 55百万円

（注）当社は、2022年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算定しております。

（2）連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2023年3月期 | 50,375 | 16,882 | 33.5 | 1,205.22 |
| 2022年3月期 | 42,012 | 14,651 | 34.9 | 1,132.65 |

（参考）自己資本 2023年3月期 16,863百万円 2022年3月期 14,651百万円

（注）当社は、2022年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

（3）連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2023年3月期 | △3,517 | △840 | 7,045 | 9,512 |
| 2022年3月期 | △2,185 | △1,762 | 5,476 | 6,911 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産配当率 (連結) |
|------------------|--------|--------|--------|-------|--------|---------------|--------------|----------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2022年3月期 | — | 55.00 | — | 85.00 | 140.00 | 603 | 24.0 | 4.6 |
| 2023年3月期 | — | 23.00 | — | 30.00 | 53.00 | 741 | 31.0 | 4.5 |
| 2024年3月期 (予想) | — | 25.00 | — | 30.00 | 55.00 | | 31.8 | |

（注）当社は、2022年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2022年3月期の配当金については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|------|-------|------|-------|------|-----------------|-----|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 63,000 | 14.6 | 4,050 | 35.1 | 3,950 | 46.1 | 2,420 | 4.6 | 172.96 |

（注）当社は、2022年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2023年3月期の連結業績予想における「1株当たり当期純利益」については、当該株式分割の影響を考慮しております。

※ 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有

除外 1社（社名）Universal Rental Cars Limited

（注）詳細は、添付資料P. 13「3. 連結財務諸表及び主な注記（5）連結財務諸表に関する注記事項（当連結会計年度における重要な子会社の異動）」をご覧ください。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

| | | | |
|----------|-------------|----------|-------------|
| 2023年3月期 | 16,137,780株 | 2022年3月期 | 16,081,605株 |
|----------|-------------|----------|-------------|

② 期末自己株式数

| | | | |
|----------|------------|----------|------------|
| 2023年3月期 | 2,145,895株 | 2022年3月期 | 3,145,848株 |
|----------|------------|----------|------------|

③ 期中平均株式数

| | | | |
|----------|-------------|----------|-------------|
| 2023年3月期 | 13,536,140株 | 2022年3月期 | 13,060,212株 |
|----------|-------------|----------|-------------|

（注）当社は、2022年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

（4）配当の状況

当社は、中間配当及び期末配当の年2回を基本とし当面は連結配当性向30%程度を目安とする方針であり、2023年3月期の期末配当については、当連結会計年度の親会社株主に帰属する当期純利益の内、安定的な事業収益からの株主還元を考慮して1株当たり配当金を決定しております。

（参考）個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

（1）個別経営成績

（%表示は対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|----------|-------|------|------|-------|------|-------|-------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2023年3月期 | 1,165 | △4.9 | 189 | △11.8 | 154 | △32.1 | 201 | △41.0 |
| 2022年3月期 | 1,225 | △8.7 | 215 | △42.5 | 227 | △45.6 | 341 | △44.2 |

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 |
|----------|----------------|-----------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年3月期 | 14.87 | 14.78 |
| 2022年3月期 | 26.13 | 26.07 |

（注）当社は、2022年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算定しております。

（2）個別財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2023年3月期 | 30,875 | 7,502 | 24.3 | 536.20 |
| 2022年3月期 | 25,238 | 7,023 | 27.8 | 542.96 |

（参考）自己資本 2023年3月期 7,502百万円 2022年3月期 7,023百万円

（注）当社は、2022年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 3 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 3 |
| (4) 今後の見通し | 3 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 5 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 6 |
| (1) 連結貸借対照表 | 6 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 8 |
| 連結損益計算書 | 8 |
| 連結包括利益計算書 | 9 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 10 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 12 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 13 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 13 |
| (当連結会計年度における重要な子会社の異動) | 13 |
| (表示方法の変更) | 13 |
| (セグメント情報等) | 14 |
| (1株当たり情報) | 17 |
| (重要な後発事象) | 17 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の世界経済は、コロナと共存する行動様式も定着し、経済活動も正常化に向いつつある中、ウクライナ情勢の長期化に起因する世界的な物価上昇やそれに対応した各国中央銀行による政策金利の引き上げに加え、一部の欧米金融機関で金融不安が発生し、先行き不透明感は依然として拭えない状況です。

当社グループの事業の中核市場であるニュージーランドでは、2022年暦年での実質成長率は2.4%程度とみられています（IMF推計 2023年4月）。当連結会計年度の同国景気は、国境再開等を背景とした外需下支えもあり、年度前半は昨年度来の堅調を維持しましたが、年度中盤以降は、断続的な政策金利の上昇に加え、高水準のインフレの収束が見られないまま、主要国景気への不透明感の強まりにも影響される形で弱含みの様相を呈しています。また、同国の中古自動車市場は、断続的な利上げをきっかけとして、期初に導入された環境規制（クリーンカーディスカウント）前に積み増した市中在庫の調整局面が第2四半期から第3四半期にかけて続いたことが影響し、当連結会計年度における中古自動車輸入量は、前年同期比を下回る水準となっています。

このような環境下、当社グループは主力市場であるニュージーランドにおいて、年度後半の在庫調整局面からの回復需要を確りと捉えて成約台数を伸ばし、期中の停滞を挽回したものの、現地港湾の滞留、船腹不足から相当数の成約済み在庫の船積みが翌期にずれ込むこととなり、当社グループ中核会社・貿易セグメントの(株)日貿の当連結会計年度輸出版売台数は44,260台（前年同期比2.3%減）にとどまりました。また、これに伴い、物流セグメントの売上高の大部分を占める中核事業子会社 Dolphin Shipping New Zealand Limited のニュージーランド向け輸送台数も、35,551台（前年同期比14.6%減）にとどまりましたが、取引拡大に注力しているオーストラリア向け輸送台数は前年同期比46.7%増加し7,549台となりました。サービスセグメントでは、中古自動車卸売事業子会社であるTrade Cars Limitedで、販売台数は前年同期比で減少したものの、販売単価は前年同期比で上回り売上高は増収となりました。検査セグメントにおいては、ニュージーランド向けの船積前検査数量が61,257台と前年同期比16.0%減となりましたが、オーストラリアを含む他地域向け検査数量の増加と円安効果により売上の落ち込みをカバーしました。

この結果、当連結会計年度の経営成績は、売上高549億53百万円（前年同期比20.7%増）、営業利益29億97百万円（同2.4%減）、経常利益27億2百万円（同12.0%減）、親会社株主に帰属する当期純利益23億12百万円（同9.1%減）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

(貿易)

貿易では、前述のように販売台数は減少したものの、仕入れ価格の高値圏での推移と環境適合車への需要増加を背景に販売単価の上昇がみられました。この結果、売上高386億59百万円（前年同期比18.4%増）、セグメント利益13億23百万円（同3.2%減）となりました。

(物流)

物流では、前述のように中核事業子会社Dolphin Shipping New Zealand Limitedの輸送台数は減少しましたが、輸送単価の上昇やオーストラリア向け輸送取扱台数の増加により、売上高は94億24百万円（前年同期比27.3%増）、セグメント利益は9億17百万円（同10.9%増）となりました。

(サービス)

サービスでは、前述のように中古自動車卸売事業子会社であるTrade Cars Limitedの販売台数は減少したものの販売単価上昇による売上増等により、売上高は103億67百万円（前年同期比8.4%増）、セグメント利益4億14百万円（同17.4%減）となりました。

(検査)

検査では、前述のようにニュージーランド向けの船積前検査数量が減少したものの、他地域向け検査増加等で収益の落ち込みをカバーし、売上高41億84百万円（前年同期比1.2%増）、セグメント利益3億83百万円（同23.1%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べ20.8%増加し、440億55百万円となりました。これは主に現金及び預金が21億73百万円、売掛金及び契約資産が4億54百万円、棚卸資産が17億79百万円、短期貸付金が4億60百万円、それぞれ増加したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ14.0%増加し、63億19百万円となりました。これは主に持分法適用会社であったオーストラリアのBlue Flag Pty Ltdを連結子会社化したことに伴い、投資有価証券が10億円減少するとともにのれんが18億21百万円増加したことによるものです。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ19.9%増加し、503億75百万円となりました。

② 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べ20.9%増加し、280億17百万円となりました。これは主に短期借入金が50億36百万円、1年内返済予定の長期借入金が7億44百万円それぞれ増加したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ31.0%増加し、54億75百万円となりました。これは主に長期借入金が12億8百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ22.4%増加し、334億92百万円となりました。

③ 純資産

純資産は、前連結会計年度末に比べ15.2%増加し、168億82百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益の計上等により利益剰余金が15億28百万円増加したこと及び自己株式売却等により資本剰余金が6億4百万円増加し、自己株式が3億45百万円減少したことの他、為替レートが円高になったことにより為替換算調整勘定が2億81百万円減少したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末と比べて26億1百万円増加（前年同期比37.6%増加）し、95億12百万円となりました。

当連結会計年度におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において営業活動の結果減少した資金は35億17百万円（前年同期は21億85百万円の減少）となりました。これは主に税金等調整前当期純利益32億63百万円、減価償却費4億66百万円等の増加要因はあるものの、事業活動の拡大に伴う販売金融債権の増加21億28百万円、棚卸資産の増加18億5百万円や、法人税等の支払い12億68百万円等の減少要因によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において投資活動の結果減少した資金は8億40百万円（前年同期は17億62百万円の減少）となりました。これは主に短期貸付金の純増額5億51百万円、子会社株式の取得による支出4億8百万円等の減少要因によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において財務活動の結果増加した資金は70億45百万円（前年同期は54億76百万円の増加）となりました。これは主に短期借入金の純増額51億72百万円、長期借入金による収入36億円等の増加要因によるものであります。

(4) 今後の見通し

当社グループの主要な収益の源泉であるニュージーランドの輸入中古自動車市場では、2023年3月期においては断続的な政策金利の上昇に起因した市中在庫調整の影響を受けましたが、その調整からの反動もあり、急速に回復を見せています。コロナ禍の鎮静化に伴う移民の流入も期待され、2024年3月は概ね安定した市場規模を見込んでおります。そのような環境下、当社グループとしては、グループ収益の基盤として確りと数量確保をしていく予定です。

また、従前より戦略市場として事業開発に努めているオーストラリアでは、新車供給不足を背景とした中古自動車への需要拡大に伴う新規顧客・商流の獲得も進めており、周辺事業も含めたオーストラリアモデルの構築による業規模拡大を図る予定です。

上記事業環境の下、既存事業については一層の収益力強化を図り、適切かつ必要な各種事業等に対する投資及び業務効率化のためのシステムや人件費等への費用支出は確保しつつ、持続可能な成長と投下資本に対する十分な利益確保体制の構築に努めてまいります。

以上より、2024年3月期通期の業績につきましては、売上高630億円（前期比14.6%増）営業利益40億50百万円（前期比35.1%増）、経常利益39億円50百万円（前期比46.1%増）、親会社株主に属する当期純利益24億20百万円（前期比4.6%増）を予想しております。（2023年3月期の親会社株主に属する当期純利益には、関連会社を子会社

化したことに伴う特別利益が5億57百万円含まれております。)

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであって、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、今後における国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2022年3月31日) | 当連結会計年度 (2023年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 7,338,732 | 9,512,725 |
| 売掛金及び契約資産 | 11,310,769 | 11,765,106 |
| 販売金融債権 | 6,815,303 | 8,790,734 |
| 棚卸資産 | 5,859,863 | 7,638,936 |
| 短期貸付金 | 2,764,500 | 3,225,074 |
| その他 | 2,508,272 | 3,237,406 |
| 貸倒引当金 | △130,072 | △114,039 |
| 流動資産合計 | 36,467,367 | 44,055,945 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 1,500,618 | 1,492,421 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 208,125 | 187,688 |
| 土地 | 756,307 | 738,164 |
| リース資産（純額） | 613,418 | 630,915 |
| その他（純額） | 172,609 | 180,529 |
| 有形固定資産合計 | 3,251,078 | 3,229,720 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 54,883 | 1,876,113 |
| その他 | 259,884 | 315,554 |
| 無形固定資産合計 | 314,767 | 2,191,668 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 1,273,546 | 273,342 |
| 繰延税金資産 | 304,305 | 296,655 |
| その他 | 455,850 | 393,301 |
| 貸倒引当金 | △54,520 | △64,948 |
| 投資その他の資産合計 | 1,979,181 | 898,351 |
| 固定資産合計 | 5,545,028 | 6,319,739 |
| 資産合計 | 42,012,396 | 50,375,685 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2022年3月31日) | 当連結会計年度 (2023年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 814,707 | 726,857 |
| 短期借入金 | 17,877,197 | 22,913,886 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1,215,512 | 1,959,512 |
| 未払法人税等 | 562,313 | 343,108 |
| 賞与引当金 | 97,246 | 138,294 |
| その他 | 2,614,225 | 1,935,544 |
| 流動負債合計 | 23,181,201 | 28,017,202 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 3,382,877 | 4,591,063 |
| 繰延税金負債 | 47,728 | 61,749 |
| 退職給付に係る負債 | 219,250 | 231,850 |
| リース債務 | 479,550 | 537,624 |
| その他 | 50,142 | 53,303 |
| 固定負債合計 | 4,179,549 | 5,475,590 |
| 負債合計 | 27,360,751 | 33,492,793 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 437,099 | 452,098 |
| 資本剰余金 | 1,880,457 | 2,485,456 |
| 利益剰余金 | 12,707,461 | 14,235,722 |
| 自己株式 | △1,086,735 | △741,328 |
| 株主資本合計 | 13,938,283 | 16,431,948 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| 為替換算調整勘定 | 713,361 | 431,397 |
| その他の包括利益累計額合計 | 713,361 | 431,397 |
| 非支配株主持分 | — | 19,545 |
| 純資産合計 | 14,651,645 | 16,882,891 |
| 負債純資産合計 | 42,012,396 | 50,375,685 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | 45,538,946 | 54,953,961 |
| 売上原価 | 37,888,279 | 46,837,631 |
| 売上総利益 | 7,650,667 | 8,116,329 |
| 販売費及び一般管理費 | 4,578,980 | 5,118,955 |
| 営業利益 | 3,071,686 | 2,997,374 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 71,203 | 112,931 |
| 為替差益 | 17,062 | — |
| 持分法による投資利益 | 55,775 | — |
| 保険解約返戻金 | 5,186 | 60,525 |
| その他 | 40,160 | 49,175 |
| 営業外収益合計 | 189,388 | 222,632 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 156,289 | 209,431 |
| 支払手数料 | 27,153 | 53,136 |
| 為替差損 | — | 210,666 |
| 持分法による投資損失 | — | 31,702 |
| その他 | 4,972 | 12,080 |
| 営業外費用合計 | 188,416 | 517,018 |
| 経常利益 | 3,072,658 | 2,702,988 |
| 特別利益 | | |
| 段階取得に係る差益 | — | 557,758 |
| 固定資産売却益 | 465,426 | 6,962 |
| 受取和解金 | 57 | — |
| 特別利益合計 | 465,484 | 564,721 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | 2,568 | 3,636 |
| 減損損失 | 9,744 | 193 |
| その他 | 885 | — |
| 特別損失合計 | 13,198 | 3,830 |
| 税金等調整前当期純利益 | 3,524,944 | 3,263,879 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 865,802 | 902,005 |
| 法人税等調整額 | 115,064 | 15,600 |
| 法人税等合計 | 980,866 | 917,606 |
| 当期純利益 | 2,544,078 | 2,346,272 |
| 非支配株主に帰属する当期純利益 | — | 33,728 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 2,544,078 | 2,312,544 |

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) |
|------------------|--|--|
| 当期純利益 | 2,544,078 | 2,346,272 |
| その他の包括利益 | | |
| 為替換算調整勘定 | 1,107,614 | △283,293 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 20,500 | 240 |
| その他の包括利益合計 | 1,128,115 | △283,052 |
| 包括利益 | 3,672,193 | 2,063,220 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 3,672,193 | 2,030,580 |
| 非支配株主に係る包括利益 | — | 32,639 |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:千円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|---------|-----------|------------|------------|------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 431,100 | 1,874,458 | 10,559,355 | △831,918 | 12,032,996 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 新株の発行 | 5,999 | 5,999 | — | — | 11,998 |
| 剰余金の配当 | — | — | △395,972 | — | △395,972 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | — | — | 2,544,078 | — | 2,544,078 |
| 自己株式の取得 | — | — | — | △254,817 | △254,817 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | — | — | — | — | — |
| 当期変動額合計 | 5,999 | 5,999 | 2,148,105 | △254,817 | 1,905,287 |
| 当期末残高 | 437,099 | 1,880,457 | 12,707,461 | △1,086,735 | 13,938,283 |

| | その他の包括利益累計額 | | 純資産合計 |
|---------------------|-------------|---------------|------------|
| | 為替換算調整勘定 | その他の包括利益累計額合計 | |
| 当期首残高 | △414,754 | △414,754 | 11,618,242 |
| 当期変動額 | | | |
| 新株の発行 | — | — | 11,998 |
| 剰余金の配当 | — | — | △395,972 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | — | — | 2,544,078 |
| 自己株式の取得 | — | — | △254,817 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 1,128,115 | 1,128,115 | 1,128,115 |
| 当期変動額合計 | 1,128,115 | 1,128,115 | 3,033,403 |
| 当期末残高 | 713,361 | 713,361 | 14,651,645 |

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|---------|-----------|------------|------------|------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 437,099 | 1,880,457 | 12,707,461 | △1,086,735 | 13,938,283 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 新株の発行 | 14,998 | 14,998 | — | — | 29,997 |
| 剰余金の配当 | — | — | △687,809 | — | △687,809 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | — | — | 2,312,544 | — | 2,312,544 |
| 自己株式の取得 | — | — | — | △53 | △53 |
| 自己株式の処分 | — | 590,000 | — | 345,460 | 935,460 |
| 連結除外に伴う利益剰余金の減少額 | — | — | △96,473 | — | △96,473 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | — | — | — | — | — |
| 当期変動額合計 | 14,998 | 604,998 | 1,528,260 | 345,406 | 2,493,664 |
| 当期末残高 | 452,098 | 2,485,456 | 14,235,722 | △741,328 | 16,431,948 |

| | その他の包括利益累計額 | | 非支配株主持分 | 純資産合計 |
|---------------------|-------------|---------------|---------|------------|
| | 為替換算調整勘定 | その他の包括利益累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 713,361 | 713,361 | — | 14,651,645 |
| 当期変動額 | | | | |
| 新株の発行 | — | — | — | 29,997 |
| 剰余金の配当 | — | — | — | △687,809 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | — | — | — | 2,312,544 |
| 自己株式の取得 | — | — | — | △53 |
| 自己株式の処分 | — | — | — | 935,460 |
| 連結除外に伴う利益剰余金の減少額 | — | — | — | △96,473 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | △281,963 | △281,963 | 19,545 | △262,417 |
| 当期変動額合計 | △281,963 | △281,963 | 19,545 | 2,231,246 |
| 当期末残高 | 431,397 | 431,397 | 19,545 | 16,882,891 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) |
|--------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 3,524,944 | 3,263,879 |
| 減価償却費 | 410,088 | 466,548 |
| 減損損失 | 9,744 | 193 |
| のれん償却額 | 8,873 | 148,819 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 12,109 | △10,989 |
| 受取利息及び受取配当金 | △71,722 | △113,620 |
| 支払利息 | 156,289 | 209,431 |
| 為替差損益 (△は益) | △25,552 | 4,280 |
| 持分法による投資損益 (△は益) | △55,775 | 31,702 |
| 段階取得に係る差損益 (△は益) | — | △557,758 |
| 固定資産除売却損益 (△は益) | △462,858 | △3,325 |
| 保険解約返戻金 | △5,186 | △60,525 |
| 株式交付費 | — | 6,282 |
| 受取和解金 | △57 | — |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △3,525,994 | △437,580 |
| 販売金融債権の増減額 (△は増加) | △194,156 | △2,128,398 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | △1,913,069 | △1,805,032 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 457,198 | △110,206 |
| その他の流動資産の増減額 (△は増加) | △83,032 | △405,506 |
| その他の流動負債の増減額 (△は減少) | 210,575 | △923,376 |
| その他 | 53,370 | 44,242 |
| 小計 | △1,494,211 | △2,380,940 |
| 利息及び配当金の受取額 | 91,025 | 148,608 |
| 利息の支払額 | △122,939 | △137,693 |
| 和解金の受取額 | 57 | — |
| 保険解約返戻金の受取額 | 5,186 | 120,801 |
| 法人税等の支払額 | △664,680 | △1,268,292 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △2,185,562 | △3,517,516 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の純増減額 (△は増加) | — | 422,300 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △159,580 | △216,708 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 1,204,752 | 17,744 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △51,319 | △88,966 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △1,130,145 | — |
| 事業譲受による支出 | △108,879 | △14,860 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 | — | △408,503 |
| 短期貸付金の純増減額 (△は増加) | △1,238,099 | △551,327 |
| 長期貸付金の回収による収入 | 135,419 | — |
| その他 | △414,663 | △646 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △1,762,517 | △840,968 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | 5,504,647 | 5,172,643 |
| 長期借入れによる収入 | 2,900,000 | 3,600,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △2,073,474 | △1,634,768 |
| 社債の償還による支出 | △25,700 | — |
| 株式の発行による収入 | 11,998 | 29,997 |
| 自己株式の売却による収入 | — | 929,177 |
| 自己株式の取得による支出 | △254,817 | △53 |
| 配当金の支払額 | △395,944 | △687,947 |
| 非支配株主への配当金の支払額 | — | △142,160 |
| その他 | △190,433 | △221,366 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 5,476,275 | 7,045,521 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 102,653 | △85,893 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 1,630,849 | 2,601,142 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 5,280,733 | 6,911,582 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 6,911,582 | 9,512,725 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(当連結会計年度における重要な子会社の異動)

当連結会計年度において、Universal Rental Cars Limitedは清算が完了したため、連結の範囲から除外しております。

(表示方法の変更)

(連結損益計算書)

前連結会計年度において、営業外収益の「その他」に含めていた「保険解約返戻金」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組み替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、営業外収益の「その他」に表示していた45,346千円は、「保険解約返戻金」5,186千円、「その他」40,160千円として組み替えております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、各事業におけるバリューチェーンでの位置付けと、主たる担当業界を基礎として報告セグメントを区分しております。

すなわち、バリューチェーンの川上に位置する「貿易」セグメント、次の段階にポジションを置く「物流」セグメント、「サービス」セグメント及び「検査」セグメントの4つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | | その他 (注) | 合計 |
|-------------------|------------|-----------|------------|-----------|------------|------------|------------|
| | 貿易 | 物流 | サービス | 検査 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 26,696,511 | 6,389,590 | 9,459,596 | 2,865,676 | 45,411,375 | 127,571 | 45,538,946 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 5,947,816 | 1,015,827 | 101,444 | 1,270,486 | 8,335,574 | 1,324,141 | 9,659,715 |
| 計 | 32,644,327 | 7,405,417 | 9,561,041 | 4,136,162 | 53,746,949 | 1,451,712 | 55,198,662 |
| セグメント利益 | 1,367,509 | 827,340 | 501,265 | 498,624 | 3,194,740 | 236,960 | 3,431,701 |
| セグメント資産 | 17,511,311 | 3,484,880 | 15,316,295 | 3,312,047 | 39,624,536 | 36,525,171 | 76,149,707 |
| その他の項目 | | | | | | | |
| 減価償却費 | 18,324 | 19,603 | 92,040 | 240,723 | 370,691 | 37,135 | 407,827 |
| 持分法適用会社への投資額 | — | — | — | — | — | 1,216,943 | 1,216,943 |
| のれんの償却額 | — | — | 8,873 | — | 8,873 | — | 8,873 |
| 有形固定資産の増加額 | 16,239 | 10,304 | 145,234 | 173,773 | 345,551 | 37,100 | 382,652 |

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない純粋持株会社である提出会社及び地域を統括する中間持株会社のOptimus Group New Zealand Limited、Optimus Group Australia Pty Ltdのものであります。

当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | | その他 (注) | 合計 |
|-------------------|------------|-----------|------------|-----------|------------|------------|------------|
| | 貿易 | 物流 | サービス | 検査 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 32,956,324 | 8,338,651 | 10,265,816 | 2,836,715 | 54,397,506 | 556,454 | 54,953,961 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 5,703,083 | 1,085,973 | 101,184 | 1,347,726 | 8,237,968 | 1,263,304 | 9,501,273 |
| 計 | 38,659,407 | 9,424,624 | 10,367,001 | 4,184,442 | 62,635,475 | 1,819,759 | 64,455,234 |
| セグメント利益 | 1,323,246 | 917,531 | 414,064 | 383,214 | 3,038,057 | 359,570 | 3,397,627 |
| セグメント資産 | 20,252,391 | 3,621,855 | 16,054,635 | 3,445,758 | 43,374,640 | 43,756,621 | 87,131,262 |
| その他の項目 | | | | | | | |
| 減価償却費 | 13,006 | 17,978 | 108,456 | 266,402 | 405,843 | 60,704 | 466,548 |
| 持分法適用会社への投資額 | — | — | — | — | — | 207,598 | 207,598 |
| のれんの償却額 | — | — | 23,746 | — | 23,746 | 125,072 | 148,819 |
| 有形固定資産の増加額 | 4,606 | 31,065 | 28,712 | 321,281 | 385,665 | 4,088 | 389,754 |

(注) 「その他」の区分は、主に報告セグメントに含まれない純粋持株会社である提出会社及び地域を統括する中間持株会社のOptimus Group New Zealand Limited、Optimus Group Australia Pty Ltdのものであります。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位:千円)

| 売上高 | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
|-------------|-------------|-------------|
| 報告セグメント計 | 53,746,949 | 62,635,475 |
| 「その他」の区分の売上 | 1,451,712 | 1,819,759 |
| セグメント間取引消去 | △ 9,659,715 | △ 9,501,273 |
| 連結財務諸表の売上高 | 45,538,946 | 54,953,961 |

(単位:千円)

| 利益 | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
|-------------|-----------|-----------|
| 報告セグメント計 | 3,194,740 | 3,038,057 |
| 「その他」の区分の利益 | 236,960 | 359,570 |
| 調整額(注) | △ 360,015 | △ 400,253 |
| 連結財務諸表の営業利益 | 3,071,686 | 2,997,374 |

(注) 調整額の内容は、主にセグメント間取引消去のものであります。

(単位:千円)

| 資産 | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
|-------------|--------------|--------------|
| 報告セグメント計 | 39,624,536 | 43,374,640 |
| 「その他」の区分の資産 | 36,525,171 | 43,756,621 |
| 調整額(注) | △ 34,137,311 | △ 36,755,577 |
| 連結財務諸表の資産合計 | 42,012,396 | 50,375,685 |

(注) 調整額の内容は、主にセグメント間取引消去のものであります。

(単位：千円)

| その他の項目 | 報告セグメント計 | | その他 | | 調整額 | | 連結財務諸表計上額 | |
|--------------|----------|---------|-----------|---------|---------|---------|-----------|---------|
| | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
| 減価償却費 | 370,691 | 405,843 | 37,135 | 60,704 | 2,261 | — | 410,088 | 466,548 |
| 持分法適用会社への投資額 | — | — | 1,216,943 | 207,598 | — | — | 1,216,943 | 207,598 |

(1株当たり情報)

| | 前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) |
|-------------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 1,132.65円 | 1,205.22円 |
| 1株当たり当期純利益 | 194.80円 | 170.84円 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | 194.29円 | 169.79円 |

- (注) 1. 当社は、2022年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。
2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) |
|---|--|--|
| 1株当たり当期純利益 | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 (千円) | 2,544,078 | 2,312,544 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | — | — |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円) | 2,544,078 | 2,312,544 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 13,060,212 | 13,536,140 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円) | — | — |
| 普通株式増加数(株) | 33,732 | 84,036 |
| (うち新株予約権(株)) | (33,732) | (84,036) |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要 | — | — |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。